

【CL名】木下さん 【解答者】ヤマチャン 【作成日】2023年11月3日 【作成時間】47分

【設問1】事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

相談者は働きたいと思っていた旅行代理店で自身の経験を活かし楽しんでいるが夫から転職の話を受けた。現在の仕事を辞めたくない。子供のことが気になり一人で抱えている。

【設問2】1行目：良かった点、2行目：悪かった点 この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答を行ったと考えるかを記述せよ。

- (良) 前職はしんどかったという過去の話、現職は経験を活かして楽しいという話を伺った点。  
(悪) 冒頭の「子供のことが気になり」「一人で抱えている」という発言に焦点を当てることができなかった点。

【設問3】あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

- ①問題 次の3点を問題と考える。(1)相談者の思いや今後に関する旦那様とのコミュニケーション不足。(2)自身のキャリアプランの不明確。(3)意思決定のための情報の不足。  
②その根拠 次の発言を根拠と考える。(1)「今の仕事は好き、楽しい」「夫は不安に思っていると思っている」「夫にはまだ言えない」。(2)「今の仕事を辞めたくない」「夫には着いて来てほしいと強く言われた」。(3)「夫は家事をしたことがないから専業主婦を想像している」。

【設問4】設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

引き続き、現在の仕事に対する思いや価値観に焦点を当てつつ、お話しを伺うことができたかある程度に達すること、一人で抱えていたという発言に対して質問し信頼関係の構築に努める。これにより、相談者の同意が得られれば、(1)仕事を辞めたくないという思いや転職に関して詳しく旦那様とコミュニケーションを取ることを提案する。(2)相談者自身が今後どのような働き方をしたいかを質問することで内省を促し、キャリアプランの明確化を促す。(3)転職後の情報を集めることを提案する。以上の内容で支援する方針である。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。  
(2023.11)キャリアコンサルタント試験 実技(論述) 解答用紙